

「参勤交代うおーくを楽しもう!!」(新潟編)

【新潟県妙高市・かんずり】

新潟県妙高市に古くからつたわる「かんずり」は、唐辛子を雪にさらした後、糶・柚子・塩を混ぜて3年間熟成発酵させた自然発酵食品。まろやかな辛味と糶の旨み、柚子の香りが特徴で、四季を通じて料理の味を引き立てる。大寒にあたる20日、このかんずりの製造工程の一つである「雪さらし」が行われた。今月14日には明星食品株式会社から、どんぶり型カップめん「明星 チャルメラどんぶり 新潟かんずり 旨辛みそラーメン」が全国販売となり話題になっている。(「にいがた経済新聞」Web より)



【新潟県上越市中郷区・二本木駅】

スイッチバックで知られ 1910 年(明治 43)建築のえちごトキめき鉄道の二本木駅。参勤交代うおーくでは、8/4(日)午後の出発地点です。2018 年 10 月にリニューアルされ、漆喰の外壁に黒塗りの腰板など、外観の一部は 108 年前の建築当初の姿を取り戻しました。鉄道ファンの根強い人気を集めるスイッチバックの駅です。赤レンガ造りのランプ小屋脇には、見学スペースが設けられています。(上越タウンジャーナル HP より)



【新潟県上越市支援歩行実行委員会】



【新潟県上越市・第94回謙信公祭】

上杉謙信公は武人としてはもとより、仏典や儒学を深く学び、和歌、茶道、能楽の趣味を持つ「人格者」として、上越の人びとから敬愛を集めています。今年の謙信公祭は、8月24・25日に開催されます。(上越観光ナビHPより)



【新潟県上越市高田・警女(ごぜ)ミュージアム高田】

『はなれ警女(ごぜ)おりん』は、福井県出身・水上勉が1975年に発表した小説。それを原作とした映画が、高田を舞台に盲目の旅芸人である警女の姿を北陸の美しい四季の景色を背景にしながら描かれました。2015年、東本町一丁目の「麻屋高野」を改築し「警女ミュージアム高田」としてオープンしました。高田警女を描いた齋藤真一画伯の作品、高田警女に関する様々な資料などを展示しています。かつてこの地で生活された高田警女の文化に触れることができます。



【新潟県上越市・雪室】

冬の間、降り積もった雪で山をつくり、藁などをつかって雪を囲い、夏まで貯蔵して活用する、まさに雪国ならではの知恵。上越地域では「雪穴(ゆきあな)」と呼ばれ、暮らしの中に用いられてきました。



!!⑱【新潟県上越市～糸魚川市・久比岐自転車道】

8/5 (月) 午前・午後は、歩行者の安全確保のため、旧北陸街道に並行して走る久比岐自転車道を歩行します。久比岐自転車道は、旧国鉄北陸本線の線路跡地を利用した、国道8号に沿って走る自転車と歩行者の専用道路です。上越市虫生岩戸から糸魚川市中宿まで全長約32kmの距離で、海沿いを走るルートからは、日本海の美しい風景を楽しむことができ、条件が良ければ佐渡島や能登半島も望むこともできます。久比岐自転車道の「久比岐」は、新潟県上越地域(上越市、糸魚川市、妙高市)の古い呼び方で、

「久比岐」または「頸城」と書きます。

